

工 事 番 号							
設計年度	令和 5 年度	三原東処理分区污水管新設工事 (5-1) 仕様書 公共下水道事業 三原市中之町二丁目					
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
<ul style="list-style-type: none"> • 路線延長 (污水補助) L=144.5m 管体延長 (開削) φ200 L=136.4m 付帯工 一式 • 路線延長 (污水単独) L=114.0m 管体延長 (開削) φ200 L=108.9m 付帯工 一式 							

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市中之町二丁目 公共下水道事業 三原東処理分区污水管新設工事（5-1）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書 令和4年8月 広島版
広島県の調達情報のページ (<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>) - 「技術管理基準等」に掲載している。
 - ・下水道土木工事必携(案) 2021年度 公益社団法人日本下水道協会
 - ・下水道用設計指針と設計標準図 平成26年度改訂版 三原市
 - ・その他関連規格類

第2節 現場の管理

受注者は、工事現場内において、管理技術者、主任技術者(下請を含む。)に工事名、工期、顔写真、所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。

第3節 部分引渡し

建設工事契約約款第38条により、本工事の内、部分引渡しの必要が生じた場合は、当該部分の検査を受け部分引渡しを行うこと。

第4節 検査

土木工事共通仕様書（令和4年8月広島版）『第3編 1-1-8 技術検査』によるほか、三原市工事検査規程の定めるところによる。

第5節 情報共有システム（設計金額500万円以上が対象）

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報交換システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用

料を支払うものとする。

- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第6節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第7節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
 - (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第2章 施工条件

第1節 工程

1 地下埋設物・埋蔵文化財の事前調査

調査項目	地下埋設物(水道管、ガス管などの埋設物あり)
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。(支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。設計変更の対象とする。)

移設時期 必要に応じて、別途協議するものとする。
提出書類 「試掘結果報告書」として、提出するものとする。また、提出部数については監督員の指示によるものとする。
なお、試掘調査の結果、下水道法線の変更が生じた場合、受注者は測量・図面修正を行い発注者へ承諾を得ること。

2 関連する別途工事

工事受注後、すみやかに関連工事（市道中之町2 1号線φ100mm 配水管布設替工事）及び関係機関と工程調整等を実施し、早期着手・早期完成に努めること。また、これらについては、受注者が主体となって協議・調整を行うこと。

第2節 用地

1 借地 あらかじめ近隣住民に借地する目的、作業内容を充分説明し、同意を得て借地すること。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。

調査時期 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）

調査内容 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況

範囲 別途協議による。

第4節 安全対策

1 交通誘導員・保安要員

工事作業期間中の交通誘導員は、開削工事2（人/日）を見込んでいる。

第5節 工事用道路

1 一般道路

搬入経路 特に指定しない。

使用期間 工事施工期間

使用時間 8時30分～17時

工事中・後の処置 随時 清掃、 工事後 舗装欠損部補修（工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。）

第6節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））（指定処分（A））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所 株式会社大地産業リサイクルプラント（三原市小坂町碑ヶ迫160）
山田建設株式会社リサイクルプラント（三原市糸崎南2糸崎第3野積場）

なお、工事発生後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時堆積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第7節 仮設工

湧水等により、見込んでいる仮設工法が適さない場合や適用できない場合は、任意仮設についても設計変更することができる。

ただし、変更しようとする者は、見込んでいる仮設工法が適用できない根拠を文書等に示すとともに、適した仮設工法の仕様や構造計算書等を添付し、監督員と協議すること。

第8節 工事支障物件

1 地下・地上支障物

支障物件名	水道管、ガス管
管理者	三原市水道部、広島ガス㈱
位置	協議による
移設時期	協議による

第9節 管内テレビカメラ調査

管内テレビカメラ調査については、下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（平成25年6月社団法人日本下水道協会）を準拠し実

施すること。

第10節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場 所	指定しない
期 間	指定しない
保管方法	指定しない

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和4年8月広島版）『第1編 1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

第5章 工事損失等

本工事の施工に伴い、通常避けることのできない地盤沈下、振動等により建物等に損害等（以下「工事損失」という。）が発生した場合には、次のとおりとする。

なお、工事損失に伴う補償費用は、設計で現場管理費に見込んでいる。

- | | |
|--------------|---|
| (1) 原因調査 | 監督員と協力して行なうものとする。 |
| (2) 補償交渉 | 監督員と協力して処理解決に当るものとする。 |
| (3) 応急処置 | 監督員から応急処置を講じる必要があると指示された場合は、直ちに応急処置を講ずるものとする。 |
| (4) 補償費用負担割合 | 発注者は、工事損失に伴う補償費用のうち、請負代金額の100分の1を超える額を負担する。 |

第6章 その他

本工事内及び近接する地域住民，企業等には工事内容等を十分に周知・調整したうえで，苦情やトラブルのないよう施工に努めること。
また，特記仕様書及び設計図書に明示していない事項，または，その内容に疑義が生じた場合は，監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費【補助】				
管路施設(開削工法)		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	【 200】	m	136.4	レベル4
埋設標識テープ		m	136.4	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	【砂材料】	m	136.4	レベル4
管路土留工		式	1	レベル3
軽量鋼矢板土留	H=2.0m	式	1	レベル4
軽量鋼矢板土留	H=2.5m	式	1	レベル4
軽量鋼矢板土留	H=3.0m	式	1	レベル4
軽量鋼矢板土留	H=3.5m	式	1	レベル4
土留支保工(軽量金属支保工)	1段	m	1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
土留支保工(軽量金属支保工)	2段	m	1	レベル4
土留材質料		式	1	レベル4
開削水替工		式	1	レベル3
開削水替		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立0号マンホール		箇所	6	レベル4
組立1号マンホール		箇所	2	レベル4
内副管		箇所	2	レベル4
小型マンホール工		式	1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所	3	レベル4
取付管およびます工		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
ます設置工		式	1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所	8	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
取付管布設工		式	1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		式	1	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	290	レベル4
舗装版破碎		m2	680	レベル4
殻運搬処理		m3	31	レベル4
舗装復旧工		式	1	レベル3
不陸整正		m2	536	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2	145	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2	145	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2	536	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル3
表層(車道・路肩部)		m2	145	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
** 直接工事費 **				

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
運搬費				
運搬費		式	1	レベル2
運搬費		式	1	レベル3
仮設材運搬費		t	17.5	レベル4
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
管内調査費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費【単独】				
管路施設(開削工法)		式	1	レベル1
管きょ工(開削)		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
管布設工		式	1	レベル3
硬質塩化ビニル管	【管規格】	m	108.9	レベル4
埋設標識テープ		m	108.9	レベル4
管基礎工		式	1	レベル3
砂基礎	【砂材料】	m	108.9	レベル4
開削水替工		式	1	レベル3
開削水替		式	1	レベル4
マンホール工		式	1	レベル2
組立マンホール工		式	1	レベル3
組立0号マンホール		箇所	2	レベル4
組立1号マンホール		箇所	1	レベル4

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
内副管		箇所	1	レベル4
小型マンホール工		式	1	レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)		箇所	5	レベル4
取付管およびます工		式	1	レベル2
管路土工		式	1	レベル3
管路掘削		式	1	レベル4
管路埋戻		式	1	レベル4
発生土処理		式	1	レベル4
ます設置工		式	1	レベル3
ます(塩化ビニル製)		箇所	7	レベル4
取付管布設工		式	1	レベル3
取付管(硬質塩化ビニル管)		式	1	レベル4
付帯工		式	1	レベル2
舗装撤去工		式	1	レベル3
舗装版切断		m	233	レベル4
舗装版破碎		m2	260	レベル4
舗装版破碎(小規模)		m2	140	レベル4
殻運搬処理		m3	18	レベル4

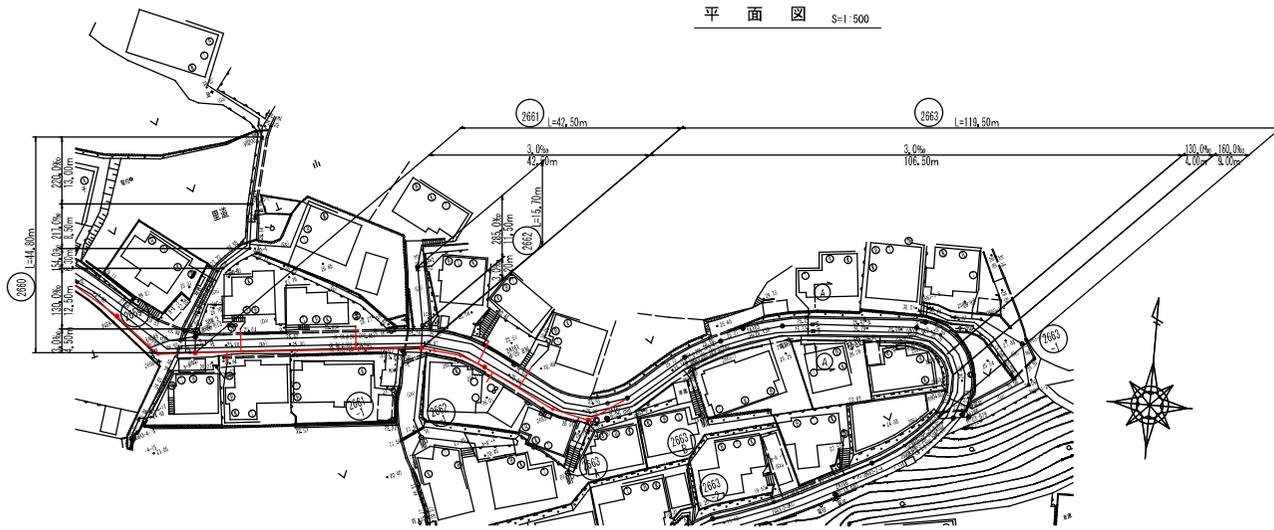
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
舗装復旧工		式	1	レベル3
不陸整正		m2	324	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2	84	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2	84	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2	301	レベル4
コンクリート舗装		m2	38	レベル4
下層路盤(車道・路肩部)		m2	14	レベル4
舗装仮復旧工		式	1	レベル3
表層(車道・路肩部)		m2	99	レベル4
既設構造物撤去工		式	1	レベル3
既設構造物撤去		m3	38	レベル4
コンクリート塊運搬処理		m3	3	レベル4
仮設工		式	1	レベル2
交通管理工		式	1	レベル3
交通誘導警備員		式	1	レベル4
管路工		式	1	レベル3
仮設費		式	1	レベル4
** 直接工事費 **				

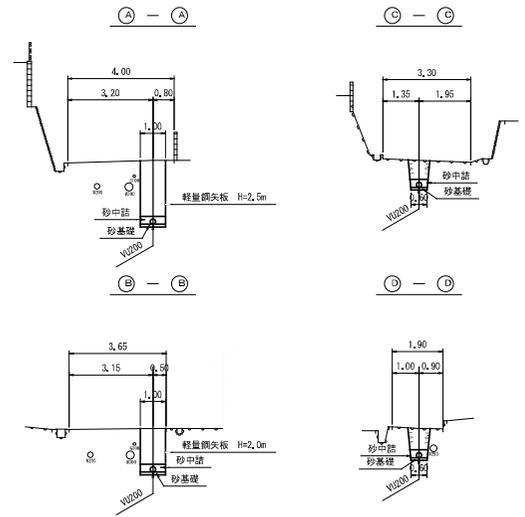
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
管内調査費		式	1	レベル4
共通仮設費率分				
** 共通仮設費計 **				
** 純工事費 **				
現場管理費				
** 工事原価 **				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
** 工事価格 **				
** 消費税相当額 **				
** 工事費 **				
** 工事費計 **				
** 契約保証費計 **				

平面図 S=1:500



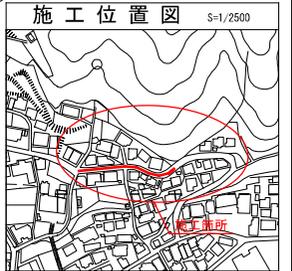
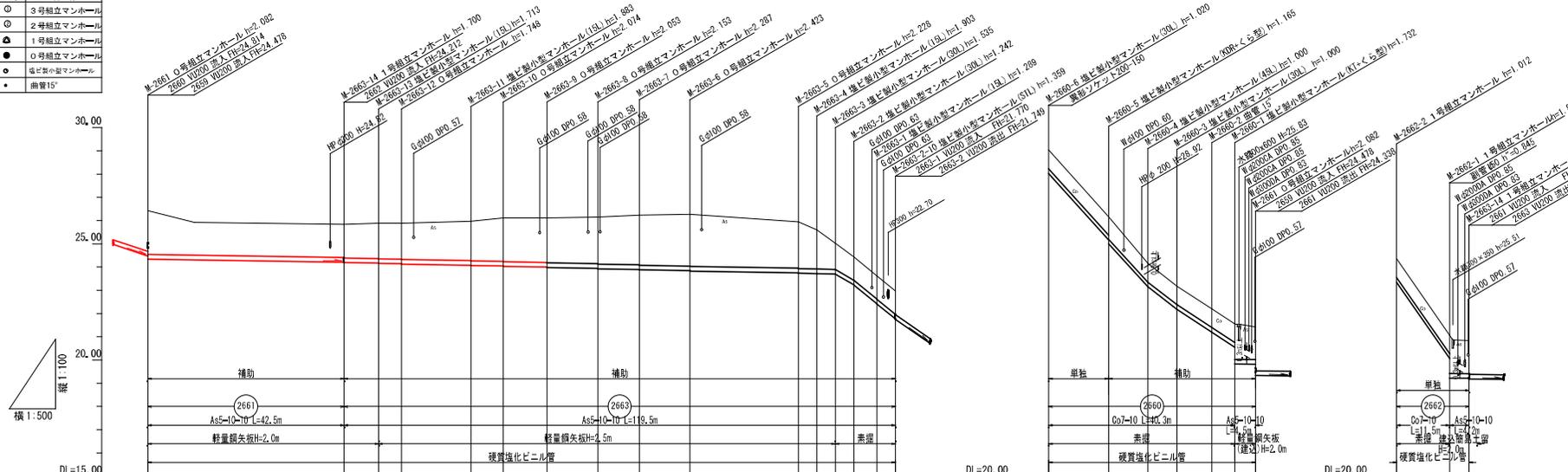
横断面 S=1:100



縦断面 縦S=1:100 横S=1:500

凡例

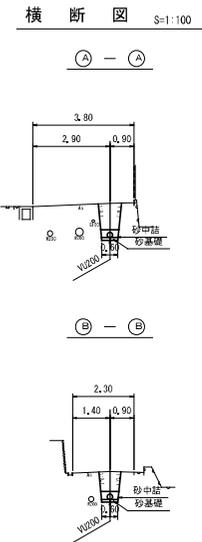
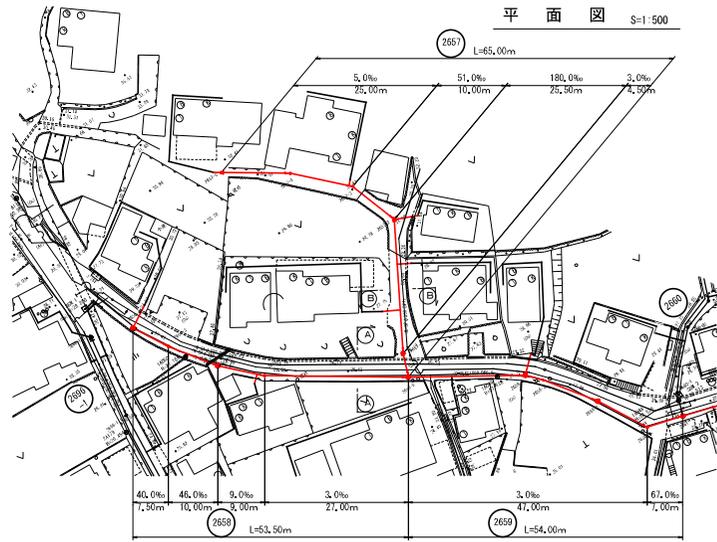
○	3号組立マンホール
⊙	2号組立マンホール
●	1号組立マンホール
⦿	0号組立マンホール
○	管径150mmマンホール
●	管径100mmマンホール
○	曲管15°



管径	mm	VU200											VU200											VU200											VU200
勾配	%	3.0											3.0											3.0											3.0
区間距離	m	42.50	7.50	5.00	15.00	7.00	9.00	12.95	7.95	12.10	25.10	45.10	151.0	220.0	217.0	154.0	130.0	3.0	285.0	3.0	11.50	4.20													
地盤高	m	26.42	25.84	25.88	25.97	26.12	26.05	26.09	26.18	26.26	25.97	25.87	25.83	31.16	29.15	28.18	27.20	26.56	26.42	29.38	28.07	25.86	25.84												
土被り	m	(1.65)	(1.42)	(1.46)	(1.77)	(1.85)	(1.95)	(2.06)	(2.13)	(2.17)	(2.10)	(1.52)	(1.62)	(0.81)	(0.89)	(0.80)	(0.81)	(0.81)	(1.47)	(0.81)	(0.62)	(1.42)	(1.42)												
管底高	m	24.33	24.21	24.17	24.07	24.06	23.84	23.84	23.87	23.84	23.84	23.73	23.74	23.85	23.85	23.85	23.85	23.85	23.85	23.84	23.84	23.84	23.84												
掘削深	m	1.88	1.81	1.81	1.88	1.87	1.87	1.87	1.87	1.87	1.87	1.87	1.87	1.87	1.87	1.87	1.87	1.87	1.87	1.87	1.87	1.87	1.87												
追加距離	m	-162.00	-119.50	-112.00	-107.00	-92.00	-85.00	-75.50	-64.50	-55.50	-44.50	-25.10	-17.00	-31.80	-23.20	-17.00	-9.50	-4.50	-0.00	-15.70	-11.50	-4.20	-4.20												
区間距離	m	0.00	10.10	151.90	7.50	5.00	15.00	7.00	9.00	12.95	7.95	12.10	25.10	45.10	151.0	220.0	217.0	154.0	130.0	3.0	285.0	3.0	11.50	4.20											

管番号	マンホール番号	管種・管径	延長	工法
2863	M-2863-14	VU200	43.5	開削補助
2861	M-2861-10	VU200	42.5	開削補助
計			86.0m	

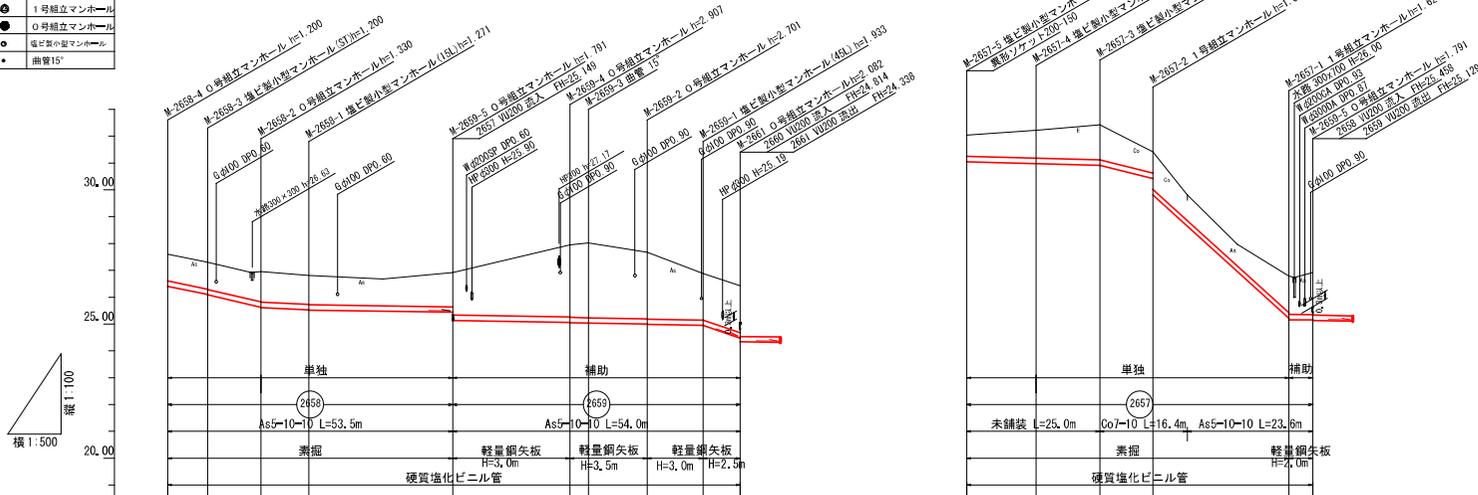
令和5年度 公共下水道事業(汚水)	
工事名	三原東処理区汚水管線工事(S-1)
工事場所	三原市中二丁目
図面番号	縮尺 図示
平面図・縦横断面図(その20)	
三原市	



凡例

○	3号組立マンホール
○	2号組立マンホール
○	1号組立マンホール
○	0号組立マンホール
●	径どりのマンホール
●	曲半径15°

縦断面図 縦S=1:100 横S=1:500



管径	DL=18.00				DL=18.00				DL=18.00				DL=18.00						
勾配	40.0	46.0	9.0	3.0	3.0	5.0	18.0	3.0	5.0	12.0	10.0	25.0	3.0	5.0	12.0	10.0	25.0	3.0	
区間距離	7.50	10.00	9.00	27.00	22.00	3.50	11.00	10.50	7.00	13.00	12.00	10.00	25.50	4.50	13.00	12.00	10.00	25.50	4.50
地盤高	27.60	27.30	26.85	26.81	26.92	27.95	28.00	27.68	26.88	32.04	32.22	32.42	31.41	29.82	27.97	26.79	26.92		
土被り	(1.00)	(1.06)	(1.10)	(1.17)	(1.55)	(2.14)	(2.64)	(2.12)	(1.74)	(0.93)	(1.18)	(1.31)	(1.18)	(0.88)	(1.09)	(1.37)	(1.57)		
管底高	25.400	26.004	25.534	25.534	25.534	25.633	25.633	24.947	24.947	31.440	30.954	30.954	28.682	28.682	25.224	25.153	25.153		
掘削深	1.30	1.30	1.37	1.37	1.37	2.39	2.39	2.74	2.00	1.23	1.36	1.36	1.48	1.18	1.39	1.67	1.67		
追加距離	-107.50	-100.00	-81.00	-54.00	-54.00	-32.00	-38.50	-17.50	7.00	-65.00	-52.00	-40.00	-30.00	-23.60	-14.20	-4.50	-4.50		
区間距離	7.50	10.00	9.00	27.00	22.00	3.50	11.00	10.50	7.00	13.00	12.00	10.00	25.50	4.50	13.00	12.00	10.00	25.50	4.50



管番号	マンホール番号	管種・管径	延長	工法
2657	M-2657-1	VU200	4.50	開削補助
2657	M-2657-2	VU200	60.50	開削単独
2658	M-2658-1	VU200	34.00	開削補助
2658	M-2658-2	VU200	53.50	開削単独
計			172.50m	

令和5年度 公共下水道事業(汚水)

工事名 三原東処理区分区汚水管新設工事(5-1)

工事場所 三原市中の町二丁目

図面番号 縮尺 図示

平面図・縦断面図(その21)

三原市

一 参 考 資 料 一

令和 5 年度

三原東処理分区污水管新設工事(5-1)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-05.05.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 31 下水道工事 (2) 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費【補助】					X1000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)					SG1D0001002 00
管路埋戻	300	m3			単第0 -0001 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ) 発生土	1	式			SG1D0002003 00
機械投入埋戻工(バックホウ) 再生砂	210	m3			単第0 -0003 表 SG1D0002003 00
	38	m3			単第0 -0005 表

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理					Y1101010103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	66	m3			単第0 -0006 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費(発生土)					F0007 00
	66	m3			
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 【 200】					Y1101010203レベル4
	136.4	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm					SG1D0006001 00
	136.4	m			単第0 -0008 表
マンホール用可とう継手 200 VU					F0001 00
	16	個			
本管自在継手 300- 200					F0002 00
	4	個			

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
埋設標識テープ	136.4	m			Y1101010216 レベル4
埋設標識シート 150×50 2倍	136.4	m			F0003 00
管基礎工	1	式			Y11010103 レベル3
砂基礎 【砂材料】	136.4	m			Y1101010301 レベル4
再生砂	18	m3			T0249 00 × 1.263
砂基礎工(機械施工)	14	m3			SG1D0019002 00 単第0 -0009 表
管路土留工	1	式			Y11010105 レベル3
軽量鋼矢板土留 H=2.0m	1	式			Y1101010503 レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	44.4	m			SG1D0033001 00 単第0 -0010 表

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	44.4	m			SG1D0033002 00 単第0 -0011 表
軽量鋼矢板土留 H=2.5m	1	式			Y1101010503レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	53.1	m			SG1D0033001 00 単第0 -0012 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	53.1	m			SG1D0033002 00 単第0 -0013 表
軽量鋼矢板土留 H=3.0m	1	式			Y1101010503レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	32.5	m			SG1D0033001 00 単第0 -0014 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)	32.5	m			SG1D0033002 00 単第0 -0015 表
軽量鋼矢板土留 H=3.5m	1	式			Y1101010503レベル4
軽量鋼矢板建込工(両側分)	14.5	m			SG1D0033001 00 単第0 -0016 表

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	14.5	m			単第0 -0017 表
土留支保工(軽量金属支保工) 1段					Y1101010504レベル4
	1	m			
土留支保工(軽量金属支保工) 設置					SG1D0033008 00
	74.5	m			単第0 -0018 表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去					SG1D0033008 00
	74.5	m			単第0 -0019 表
土留支保工(軽量金属支保工) 2段					Y1101010504レベル4
	1	m			
土留支保工(軽量金属支保工) 設置					SG1D0033008 00
	70.0	m			単第0 -0020 表
土留支保工(軽量金属支保工) 撤去					SG1D0033008 00
	70.0	m			単第0 -0021 表
土留材質料					Y4999 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板賃料					F0012 00
	1	式			

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
支保工賃料					F0013 00
開削水替工	1	式			Y11010109 レベル3
開削水替	1	式			Y1101010901 レベル4
ポンプ運転工	1	式			SG1D0042001 00
据付・撤去工	13	日			単第0 -0022 表
マンホール工	1	現場			SG1D0042002 00
組立マンホール工	1	式			単第0 -0024 表
組立0号マンホール	1	式			Y110102 レベル2
	1	式			Y11010202 レベル3
	1	式			Y1101020201 レベル4
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入・密閉ロック式転落防 600用 T-25	6	箇所			F0005 00
	4	組			

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
汚水用人孔鉄蓋(テザイン入・密閉口式) 600用 T-25	2	組			F0004 00
変形防止調整金具	6	組			F0006 00
床版斜壁 0号 h = 150	1	個			F0019 00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450	5	個			TH003036 00
円形0号(内径750)I種 直壁 750×300	1	個			TH003040 00
円形0号(内径750)I種 直壁 750×600	1	個			TH003042 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1200	2	個			TH003056 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1500	1	個			TH003058 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×1800	3	個			TH003060 00

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形0号(内径750)1種 底版	6	個			TH003062 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	5	個			TH003100 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	3	個			TH003102 00
無収縮モルタル 25kg袋	3	袋			TH003190 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径150用	1	箇所			TH003128 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径200用	9	箇所			TH003130 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	6	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0025 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下	2	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0029 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m超~3m以下	4	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0030 表

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
組立1号マンホール					Y1101020202レベル4
	2	箇所			
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入・密閉ロック式) 600用 T-25					F0004 00
	2	組			
変形防止調整金具					F0006 00
	2	組			
床版斜壁 1号 h = 150					F0020 00
	1	個			
円形1号(内径900)I種 斜壁 600×900×300					TH003064 00
	1	個			
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1200					TH003090 00
	1	個			
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1500					TH003092 00
	1	個			
円形1号(内径900)I種 底版 H=130					TH003096 00
	2	個			
マンホール付属品 調整リング 600×100					TH003100 00
	1	個			

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール付属品 調整リング 600×150	1	個			TH003102 00
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径200用	3	箇所			TH003130 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	2	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0031 表
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	2	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0033 表
内副管	2	箇所			Y1101020208レベル4
内副管取付工	2	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0034 表
半割管 250 VP	0.8	m			F0015 00
取付バンド 170～280 アンカーボルト付	4	個			F0016 00

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
小型マンホール工					Y11010203 レベル3
	1	式			
小型マンホール(塩化ビニル製)					Y1101020301 レベル4
	3	箇所			
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm~200mm					SG1D0057001 00
	3	箇所			単第0 -0035 表
小口径鉄蓋(デザイン入・密閉口式) 300用 T-25					F0008 00
	3	組			
沈下防止盤(再生プラスチック) 300用 T-25					F0009 00
	3	組			
沈下防止盤(コンクリート) 300用 T-25					F0011 00
	3	組			
取付管およびます工					Y110104 レベル2
	1	式			
管路土工					Y11010401 レベル3
	1	式			
管路掘削					Y1101040101 レベル4
	1	式			

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械掘削工(小型バックホウ)					SG1D0001001 00
	20	m3			単第0 -0036 表
管路埋戻					Y1101040102レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土					SG1D0002002 00
	16	m3			単第0 -0038 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 再生砂					SG1D0002002 00
	3	m3			単第0 -0039 表
発生土処理					Y1101040103レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	2	m3			単第0 -0040 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費(発生土)					F0022 00
	2	m3			
ます設置工					Y11010402 レベル3
	1	式			

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ます(塩化ビニル製)					Y1101040202レベル4
	8	箇所			
ます設置工(塩化ビニル製) ます径 200mm					SG1D0088004 00
	8	箇所			単第0 -0042 表
蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)					SG1D0088005 00
	5	箇所			単第0 -0043 表
鋳鉄製防護蓋 200 T-8 デザイン入 台座含む					F0014 00
	5	個			
取付管布設工					Y11010403 レベル3
	1	式			
取付管(硬質塩化ビニル管)					Y1101040302レベル4
	1	式			
取付管布設および支管取付工 管径 150mm					SG1D0089002 00
	3	箇所			単第0 -0044 表
取付管布設および支管取付工 管径 150mm					SG1D0089002 00
	5	箇所			単第0 -0045 表
付帯工					Y110106 レベル2
	1	式			

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装撤去工	1	式			Y11010601 レベル3
舗装版切断	290	m			Y1101060101 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	290	m			SPK22040303 00 単第0 -0046 表
舗装版破碎	680	m2			Y1101060102 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	680	m2			SPK22040302 00 単第0 -0047 表
殻運搬処理	31	m3			Y1101060105 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 D1D区間無し 運搬距離3.5km以下(2.5km超)	31	m3			SPK22040142 00 単第0 -0048 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 (As殻)	73	t			F0010 00

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装復旧工					Y11010603 レベル3
	1	式			
不陸整正					Y1101060301 レベル4
	536	m2			
不陸整正 補足材料無し					SPK22040225 00
	536	m2			単第0 -0049 表
下層路盤(車道・路肩部)					Y1101060302 レベル4
	145	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK22040226 00
	145	m2			単第0 -0050 表
上層路盤(車道・路肩部)					Y1101060304 レベル4
	145	m2			
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工					SPK22040228 00
	145	m2			単第0 -0051 表
表層(車道・路肩部)					Y1101060308 レベル4
	536	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm					SPK22040235 00
	536	m2			単第0 -0052 表

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装仮復旧工					Y11010604 レベル3
	1	式			
表層(車道・路肩部)					Y1101060408 レベル4
	145	m2			
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm					SPK22040235 00
	145	m2			単第0 -0053 表
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	1	式			
交通誘導警備員B					R0369 00
	41	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	17.5	t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 2.7km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0054 表
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
管内調査費					YZZ06001006 レベル4
	1	式			
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む					V0100 00
	136.4	m			単第0 -0057 表

本工事費【補助】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費【単独】					X2000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(小型バックホウ)	57	m3			SG1D0001001 00 単第0 -0036 表
機械掘削工(バックホウ)	54	m3			SG1D0001002 00 単第0 -0001 表
管路埋戻	1	式			Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土	34	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0038 表

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 再生砂	10	m3			SG1D0002002 00 単第0 -0039 表
機械投入埋戻工(バックホウ) 発生土	29	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0003 表
機械投入埋戻工(バックホウ) 再生砂	9	m3			SG1D0002003 00 単第0 -0005 表
発生土処理	1	式			Y1101010103レベル4
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	20	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0006 表
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)	21	m3			SG1E0003002 00 単第0 -0040 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費(発生土)	20	m3			F0007 00
受入費(発生土)	21	m3			F0022 00

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
管布設工					Y11010102 レベル3
	1	式			
硬質塩化ビニル管 【管規格】					Y1101010203 レベル4
	108.9	m			
硬質塩化ビニル管布設工 呼び径 200mm					SG1D0006001 00
	108.9	m			単第0 -0008 表
マンホール用可とう継手 200 VU					F0001 00
	7	個			
本管自在継手 300- 200					F0002 00
	4	個			
埋設標識テープ					Y1101010216 レベル4
	108.9	m			
埋設標識シート 150×50 2倍					F0003 00
	108.9	m			
管基礎工					Y11010103 レベル3
	1	式			
砂基礎 【砂材料】					Y1101010301 レベル4
	108.9	m			

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
砂基礎工(機械施工)					SG1D0019002 00
再生砂	7	m3			単第0 -0064 表
開削水替工					T0249 00
開削水替	9	m3			× 1.263
開削水替工					Y11010109 レベル3
開削水替	1	式			
開削水替					Y1101010901 レベル4
開削水替	1	式			
ポンプ運転工					SG1D0042001 00
据付・撤去工	6	日			単第0 -0022 表
据付・撤去工					SG1D0042002 00
据付・撤去工	1	現場			単第0 -0024 表
マンホール工					Y110102 レベル2
マンホール工	1	式			
組立マンホール工					Y11010202 レベル3
組立マンホール工	1	式			
組立0号マンホール					Y1101020201 レベル4
組立0号マンホール	2	箇所			

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
汚水用人孔鉄蓋(テザイン入・密閉ロック式) 600用 T-25	2	組			F0004 00
変形防止調整金具	2	組			F0006 00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×300	1	個			TH003034 00
円形0号(内径750)I種 斜壁 600×750×450	1	個			TH003036 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×600	1	個			TH003052 00
円形0号(内径750)I種 管取付け壁 750×900	1	個			TH003054 00
円形0号(内径750)I種 底版	2	個			TH003062 00
マンホール付属品 調整リング 600×100	2	個			TH003100 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	1	個			TH003102 00

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径150用	1	箇所			TH003128 00
マンホール削孔費 0・1号(1種) 塩ビ管用,径200用	1	箇所			TH003130 00
底部工(組立式)(組立0号マンホール)	2	箇所			SG1D0052001 00 単第0 -0065 表
組立0号マンホール 0号(内径750mm),楕円 深さ2m以下	2	箇所			SG1D0052002 00 単第0 -0029 表
組立1号マンホール	1	箇所			Y1101020202レベル4
汚水用人孔鉄蓋(デザイン入・密閉ロック式) 600用 T-25	1	組			F0004 00
変形防止調整金具	1	組			F0006 00
円形1号(内径900)1種 斜壁 600×900×300	1	個			TH003064 00

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
円形1号(内径900)I種 管取付け壁 900×1200	1	個			TH003090 00
円形1号(内径900)I種 底板 H=130	1	個			TH003096 00
マンホール付属品 調整リング 600×150	1	個			TH003102 00
無収縮モルタル 25kg袋	1	袋			TH003190 00
マンホール削孔費 0・1号(I種) 塩ビ管用,径200用	1	箇所			TH003130 00
底部工(組立式)(組立1号マンホール)	1	箇所			SG1D0053001 00 単第0 -0031 表
組立1号マンホール 1号(内径900mm) 深さ3m以下	1	箇所			SG1D0053002 00 単第0 -0066 表
内副管	1	箇所			Y1101020208レベル4
内副管取付工	1	箇所			SG1D0051002 00 単第0 -0067 表

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
半割管 250 VP	0.6	m			F0015 00
取付バンド 170～280 アンカボルト付	2	個			F0016 00
小型マンホール工	1	式			Y11010203 レベル3
小型マンホール(塩化ビニル製)	5	箇所			Y1101020301 レベル4
小型マンホール工 (塩化ビニル製) マンホール径300mm 起点および中間形式 深さ2m以下 本管径150mm～200mm	5	箇所			SG1D0057001 00 単第0 -0068 表
小口径鉄蓋(デザイン入・密閉ロック式) 300用 T-25	5	組			F0008 00
沈下防止盤(再生プラスチック) 300用 T-25	5	組			F0009 00
沈下防止盤(コンクリート) 300用 T-25	5	組			F0011 00
異径ソケット 200×150	1	個			F0017 00

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管およびます工					Y110104 レベル2
	1	式			
管路土工					Y11010401 レベル3
	1	式			
管路掘削					Y1101040101 レベル4
	1	式			
機械掘削工(小型バックホウ)					SG1D0001001 00
	9	m3			単第0 -0036 表
管路埋戻					Y1101040102 レベル4
	1	式			
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 発生土					SG1D0002002 00
	7	m3			単第0 -0038 表
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 再生砂					SG1D0002002 00
	2	m3			単第0 -0039 表
発生土処理					Y1101040103 レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級,2t積級,機械積込み)					SG1E0003002 00
	2	m3			単第0 -0040 表

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
受入費(発生土)					#0041
	2	m3			F0022 00
ます設置工					Y11010402 レベル3
ます(塩化ビニル製)	1	式			
	7	箇所			Y1101040202レベル4
ます設置工(塩化ビニル製) ます径 200mm					SG1D0088004 00
	7	箇所			単第0 -0042 表
蓋設置工(鋳鉄製防護蓋)					SG1D0088005 00
	1	箇所			単第0 -0043 表
鋳鉄製防護蓋 200 T-8 デザイン入 台座含む					F0014 00
	1	個			
取付管布設工					Y11010403 レベル3
	1	式			
取付管(硬質塩化ビニル管)					Y1101040302レベル4
	1	式			

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
取付管布設および支管取付工 管径 150mm	4	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0044 表
取付管布設および支管取付工 管径 150mm	3	箇所			SG1D0089002 00 単第0 -0045 表
付帯工	1	式			Y110106 レベル2
舗装撤去工	1	式			Y11010601 レベル3
舗装版切断	233	m			Y1101060101 レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	200	m			SPK22040303 00 単第0 -0046 表
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	33	m			SPK22040303 00 単第0 -0069 表
舗装版破碎	260	m2			Y1101060102 レベル4
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 舗装版厚15cm以下	260	m2			SPK22040302 00 単第0 -0047 表

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎(小規模)	140	m2			Y1101060103レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	140	m2			SPK22040018 00 単第0 -0070 表
殻運搬処理	18	m3			Y1101060105レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離3.5km以下(3.0km超)	18	m3			SPK22040142 00 単第0 -0071 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費(As殻)	42	t			F0010 00
舗装復旧工	1	式			Y11010603 レベル3
不陸整正	324	m2			Y1101060301レベル4
不陸整正 補足材料無し	324	m2			SPK22040225 00 単第0 -0049 表

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道・路肩部)	84	m2			Y1101060302レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30	84	m2			SPK22040226 00 単第0 -0050 表
上層路盤(車道・路肩部)	84	m2			Y1101060304レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚120mm 1層施工	84	m2			SPK22040228 00 単第0 -0051 表
表層(車道・路肩部)	301	m2			Y1101060308レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	301	m2			SPK22040235 00 単第0 -0072 表
コンクリート舗装	38	m2			Y1101060310レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設	38	m3			SPK22040144 00 単第0 -0032 表
下層路盤(車道・路肩部)	14	m2			Y1101060302レベル4

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚140mm 1層施工 RC-40	14	m2			SPK22040226 00 単第0 -0073 表
舗装仮復旧工	1	式			Y11010604 レベル3
表層(車道・路肩部)	99	m2			Y1101060408 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	99	m2			SPK22040235 00 単第0 -0053 表
既設構造物撤去工	1	式			Y11010609 レベル3
既設構造物撤去	38	m3			Y1101060901 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	38	m3			SDT00031 00 単第0 -0074 表
コンクリート塊運搬処理	3	m3			Y1101060905 レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	3	m3			SPK22040142 00 単第0 -0075 表

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
受入費(Co殻)					#0041
	6	t			F0018 00
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	1	式			
交通誘導警備員B					R0369 00
	22	人			
管路工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
仮設費					Y1J01012101 レベル4
	1	式			
水道仮設費					F0021 00
	1	式			

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
技術管理費					Z0006
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費					YZZ06001 レベル3
	1	式			
管内調査費					YZZ06001006 レベル4
	1	式			
管路調査工 洗浄・カメラ調査・報告書含む					V0100 00
	108.9	m			単第0 -0057 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					

本工事費【単独】 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 純工事費 ** 現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費 **					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)
発生土

SG1D0002003

単第0 -0003 表

頁0 -0041

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

タンパ締固め

SPK22040021

単第0 -0004 表

機械構成比: 1.36% 労務構成比: 97.27% 材料構成比: 1.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,428.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>タンパ(ランマ) 質量60~80kg	1.36%		タンパ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.37%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.37%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)
再生砂

SG1D0002003

単第0 -0005 表

頁0 -0043

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3 E=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=2 再生砂		

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0010 表

頁0 -0048

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0011 表

頁0 -0049

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深	2.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0012 表

頁0 -0050

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0013 表

頁0 -0051

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深	2.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0014 表

頁0 -0052

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.8	人			
特殊作業員	2.8	人			
普通作業員	8.4	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	13.4	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0015 表

頁0 -0053

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.1	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=4 掘削深	3.0m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0016 表

頁0 -0054

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3.1	人			
特殊作業員	3.1	人			
普通作業員	9.3	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	14.6	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=5 掘削深	3.5m以下	

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0017 表

頁0 -0055

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.0	人			
特殊作業員	1.0	人			
普通作業員	3.0	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊,オペレータ付	1.2	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=5 掘削深	3.5m以下	

施工単価表

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0026 表

小型構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.31%

労務構成比:

39.87%

材料構成比:

55.82%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

29,703.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.07%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	11.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	10.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.70%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	53.94%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.78%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

モルタル練

SPK22040145

単第0 -0028 表

高炉

混合比1:2

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 62.18%

材料構成比: 37.82%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

45,170.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	62.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
セメント(袋) 高炉B種 25kg/袋	28.05%		セメント 高炉B 25kg袋入		TTPC00063 TTPT00063
コンクリート用砂 細目(洗い)	9.77%		砂 細目(洗い)		TTPC00066 TTPT00066
積算単価			積算単価		EP001
A=1 高炉 C=1 -(全ての費用)			B=2 混合比1:2		

施工単価表

頁0 -0071

コンクリート

SPK22040144

単第0 -0032 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.44% 労務構成比:

37.63% 材料構成比: 57.93%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

28,884.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.19%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	55.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.83%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)
発生土

SG1D0002002

単第0 -0038 表

頁0 -0078

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0037 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3			B=6 材料別途		

施工単価表

機械投入埋戻工(小型バックホウ)
再生砂

SG1D0002002

単第0 -0039 表

頁0 -0079

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生砂	126.300	m3			
機-18_小型バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.13m3(平積0.10m3)	1.538	日			単第0-0037 表 100/65
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=2 山積0.13m3 D=126.3 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			B=2 再生砂		

施工単価表

ダンプトラック運転
011 オンロード ディーゼル

SM2203010

単第0 -0041 表

1

日 当り

2t積級

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
運転手(一般)	1.00	人			
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	22.00	L			
ダンプトラック オンロード・ディーゼル 2t積級	1.29	供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t (良)	1.29	供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 011_オンロード ディーゼル C=1 運転労務数量(人/日) E=1.29 機械損料数量(供用日/日)			B=1 2t積級 D=22 燃料消費量(L/日) F=1 路面状況:良好		

施工単価表

舗装版切断

SPK22040303

単第0 -0046 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.20%

労務構成比:

54.85%

材料構成比: 38.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

565.94000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.19%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.02%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.77%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	36.13%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.91%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

舗装版破碎

SPK22040302

単第0 -0047 表

アスファルト舗装版

障害無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 9.54%

労務構成比:

82.52%

材料構成比:

7.94%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

170.31000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	9.54%		バックホウ [クローラ型・排ガス対策型(第2次)] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00004 KTPT00004
土木一般世話役	29.36%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	28.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.94%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 47.26% 労務構成比: 37.92%

SPK22040142

DID区間無し 運搬距離3.5km以下(2.5km超)

材料構成比: 14.82% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0048 表

1
標準単価:

m3 当り
1,252.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.26%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.82%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=2 機械積込(騒対不要,15cm超)又(騒対要) D=16 運搬距離3.5km以下(2.5km超)		

施工単価表

不陸整正
補足材料無し

SPK22040225

単第0 -0049 表

1

m2 当り

機械構成比: 25.46% 労務構成比: 67.79%

材料構成比: 6.75% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 113.44000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	12.56%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	9.73%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.17%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	42.97%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.06%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.75%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK22040226

単第0 -0050 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.01% 労務構成比: 15.02%

材料構成比: 79.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,127.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.03%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.57%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.51%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	6.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK22040226

単第0 -0050 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.01% 労務構成比: 15.02%

材料構成比: 79.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,127.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30~0mm	78.64%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.09%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK22040228

単第0 -0051 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.36%

労務構成比:

31.02%

材料構成比: 58.62%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

545.99000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	4.19%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	3.24%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.06%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	14.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	4.97%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	4.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.40%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK22040228

単第0 -0051 表

RM-30

全仕上り厚120mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 10.36%

労務構成比:

31.02%

材料構成比:

58.62%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

545.99000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30~0mm	55.88%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=120 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0096

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0052 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.64%

労務構成比:

10.38%

材料構成比: 87.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,513.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.05%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.16%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.12%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	2.09%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	0.72%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0052 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.64%

労務構成比: 10.38%

材料構成比: 87.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,513.40000

標準単価:

1,513.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	79.82%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.61%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.46%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0098

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0053 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.53% 労務構成比:

44.92%

材料構成比: 54.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,221.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.33%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.17%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	22.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.59%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)	54.36%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00023 TTPT00284
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.14%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0053 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.53% 労務構成比: 44.92%

材料構成比: 54.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,221.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.04%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=8 再生粗粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=5 瀝青材料無し H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

報告書作成工

V0310

単第0 -0063 表

頁0 -0109

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
測量主任技師 (外業) 管理技師	1.0	人			
測量技師 (外業) 管路調査技師	1.0	人			
測量技師補 (外業) 管路調査助手	1.0	人			
D V D	1	枚			
写真代	1	式			
雑材料	10	%			#01
1m当り		m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

舗装版切断

SPK22040303

単第0 -0069 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 5.01%

労務構成比: 44.29%

材料構成比: 50.70%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,074.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	3.39%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	15.33%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	6.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	48.42%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.54%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 19.63% 労務構成比: 71.11%

SPK22040142

DID区間無し 運搬距離3.5km以下(3.0km超)

材料構成比: 9.26% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0071 表

1
標準単価:

m3 当り
3,340.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.63%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.11%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.26%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=17 運搬距離3.5km以下(3.0km超)		

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0072 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.52% 労務構成比:

45.10%

材料構成比: 54.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,441.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.30%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.23%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.15%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	49.49%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.72%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK22040235

単第0 -0072 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.52% 労務構成比: 45.10%

材料構成比: 54.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,441.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.12%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK22040226

単第0 -0073 表

全仕上り厚140mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.01% 労務構成比:

15.02%

材料構成比: 79.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,127.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	2.03%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	1.57%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.51%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	6.94%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.41%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	2.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK22040226

単第0 -0073 表

全仕上り厚140mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.01% 労務構成比:

15.02%

材料構成比: 79.97%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,127.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 40~0mm	78.64%		クラッシャー 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.09%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=140 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):140.000(mm)					

施工単価表

殻運搬

SPK22040142

単第0 -0075 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

1

m3 当り

機械構成比: 43.25% 労務構成比:

42.18% 材料構成比: 14.57% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,010.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	43.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.57%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

一 数量総括表 一

令和 5 年度

三原東処理分区污水管新設工事(5-1)

1. 数量計算書

中之町（三原東処理分区）

補助工区 (5-1)

塩ビ管管布設工集計表

(5-1)工区 (補)単

名 称	形状・寸法	数量内訳書					合計	単位	設計数量
管路土工	管路掘削 人力							m ³	
	管路埋戻(発生土) 人力							m ³	
	管路埋戻(砂) 人力							m ³	
	発生土処理 人力 2 t車							m ³	
	管路掘削 BH 0.13 m ³							m ³	
	管路埋戻(発生土) BH 0.13 m ³							m ³	
	管路埋戻(砂) BH 0.13 m ³							m ³	
	発生土処理 BH 0.13 m ³ 2 t車							m ³	
	管路掘削 BH 0.28 m ³		297.9				297.9	m ³	300
	管路埋戻(発生土) BH 0.28 m ³		208.9				208.9	m ³	210
	管路埋戻(砂) BH 0.28 m ³		38.1				38.1	m ³	38
	発生土処理 BH 0.28 m ³ 4 t車		65.8				65.8	m ³	66
	管路掘削 BH 0.45 m ³							m ³	
	管路埋戻(発生土) BH 0.45 m ³							m ³	
	管路埋戻(砂) BH 0.45 m ³							m ³	
発生土処理 BH 0.45 m ³ 10 t車							m ³		
管基礎工	砂基礎		13.6				13.6	m ³	14
	砂基礎延長		136.4				136.4	m	136.4
管布設工	路線延長		144.50				144.50	m	144.5
	管体延長		136.41				136.41	m	136.4
	ゴム輪受けロ片受直管 φ 200 mm×4.00m		27				27	本	27
	プレーンエンド直管 φ 200 mm×4.00m		7				7	本	7
	可とう継手 φ 200 mm		16				16	個	16
	自在継手 φ 200 mm		4				4	個	4
	副管用マンホール継手 φ 200 mm×1.00m							個	
	上流用マンホール継手 φ 200 mm×0.50m							個	
	内副管用T字継手 φ 200 mm×1.00m							個	
	塩ビ人孔用くら型継手300-200							個	

塩ビ管管布設工(No.1)

矢板施工

(5-1)工区 (補)・単

管径 φ =	200	mm
現況表層厚 =	0.05	m
現況路盤厚 =	0.10	m
道路幅員 =		m
掘削幅 =	1.00	m
復旧表層厚 =	0.05	m
復旧路盤厚 =	0.20	m

路線名	人孔番号	人孔間延長	人孔減長	掘削深	※掘削工の選定は、市指針参照。				管延長	片受け直管 ゴム輪受け口 (SRA)	ブレンエンド直管 (PE)	マンホール 継手	自在継手	備考 (平均掘削幅)
					掘削土量									
					人力	BH 0.13m ³	BH 0.28m ³	BH 0.45m ³						
2663	2663-9	9.00	0.38	2.10			18.9		8.24	8.0	0.24	2		1.00
	2663-10	7.00	0.38	2.15			14.1		6.33	4.0	2.33	1		1.00
	2663-11	15.00	0.29	2.07			28.1		14.42	12.0	2.29	1	1	1.00
	2663-12	5.00	0.20	1.87			8.9		4.33	4.0	0.33	1		1.00
	2663-13	7.50	0.38	1.77			13.0		6.85	4.0	2.72	1	1	1.00
	2663-14	32.40	0.29	1.82			54.1		31.95	28.0	3.95	1		1.00
	2661	10.10	0.45	1.67			19.2		9.72	8.0	1.72	1		1.00
	2661	7.00	1.90	1.95			13.9		6.33	4.0	2.33	1		1.00
	2659-1	10.50	0.38	1.99			24.9		9.92	8.0	1.79	1	1	1.00
	2659-2	11.00	0.29	2.04			31.8		10.46	8.0	2.33	1	1	1.00
	2659-3	3.50	0.20	2.37			10.5		2.96		2.96	1		1.00
	2659-4	22.00	0.38	2.89			52.6		21.24	20.0	1.24	2		1.00
	2659-5	4.50	0.17	2.94			7.9		3.67		3.67	2		1.00
	2657-1		0.38	1.75										
			0.45	1.80										
	計	144.50					297.9		136.41	108.0	27.89	16	4	

本管	ブレンエンド直管	27.89	÷	4.00	m/本=	7	本
	ゴム輪受け口片受け直管	108.0	÷	4.00	m/本=	27	本

土	掘削	人力掘削工		機械掘削工		発生土埋戻	砂埋戻	残土
		人力	合計	バックホウ	合計			
				0.13 m ³				
				0.28 m ³	297.9	208.9	38.1	65.8
				0.45 m ³	297.9			
埋戻	発生土	V= 297.9 - (0.416 × 1.00 + 0.20 × 1.00) × 144.50 =		208.9		砂埋戻基礎工	上幅	1.00
							下幅	1.00
	砂埋戻	V= { (0.316 × 1.00) × 0.785 × 0.216 ² } × 136.41 =		38.1		砂埋戻	上幅	1.00
							下幅	1.00
残土	V= 1.00 × 0.10 × 136.41 =		13.6		管廻り埋戻高 = 0.316 管外径 = 0.216 砂埋戻高 = 0.416 砂基礎高 = 0.10			
	V= 297.9 - (208.9 ÷ 0.9) =		65.8					

塩ビ管管布設土留工(No.1)

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	掘削深	素掘	建込簡易土留工			軽量鋼矢板建込工					
					m	m	m	m	m	m	m	m	m
					L-2.00	L-2.50	L-3.00	L-2.00	L-2.50	L-2.50	L-3.00	L-3.50	
								1段	1段	2段	2段	2段	
2663	2663-9												
	2663-10	9.00	2.15							9.00			
	2663-10												
	2663-11	7.00	2.07							7.00			
	2663-11												
	2663-12	15.00	1.92					15.00					
	2663-12												
	2663-13	5.00	1.82					5.00					
	2663-13												
	2663-14	7.50	1.78				7.50						
2661	2663-14												
		32.40	1.72				32.40						
	2661	10.10	1.95					10.10					
2659	2661												
	2659-1	7.00	2.04						7.00				
	2659-1												
	2659-2	10.50	2.42							10.50			
	2659-2												
	2659-3	11.00	2.94								11.00		
	2659-3												
	2659-4	3.50	3.05								3.50		
	2659-4												
	2659-5	22.00	2.44							22.00			
2657	2659-5												
	2657-1	4.50	1.80				4.50						
計								44.40	30.10	23.00	32.50	14.50	
建込簡易土留工					H=2.0m2								
建込簡易土留工					H=2.5m2								
建込簡易土留工					H=3.0m2								
建込簡易土留工					H=3.5m2								
軽量鋼矢板建込工					H=2.0m2 44.40								
軽量鋼矢板建込工					H=2.5m2 30.10								
軽量鋼矢板建込工					H=2.5m2 23.00								
軽量鋼矢板建込工					H=3.0m2 32.50								
軽量鋼矢板建込工					H=3.5m2 14.50								

0号組立人孔設置工数量総括表

		形状寸法	No. 1	No. 2	No. 3		数量	単位	摘要
躯体材料	人孔鉄蓋	T-25 (転落防止)	4				4	組	
	人孔鉄蓋	T-25 (一般)	2				2	組	
	マンホール蓋固定工	調整高	0.11				0.11	m	
	無収縮モルタル		3				3	袋	
	調整リング	600×200						個	
	調整リング	600×150	3				3	個	
	調整リング	600×100	5				5	個	
	調整リング	600×50						個	
	床版斜壁	×150	1				1	個	
	斜壁	600/750 ×600						個	
	斜壁	600/750 ×450	5				5	個	
	斜壁	600/750 ×300						個	
	直壁	750×1500						個	
	直壁	750×1200						個	
	直壁	750×900						個	
	直壁	750×600	1				1	個	
	直壁	750×300	1				1	個	
	く体ブロック	750×1800	3				3	個	
	く体ブロック	750×1500	1				1	個	
	く体ブロック	750×1200	2				2	個	
	く体ブロック	750×900						個	
	く体ブロック	750×600						個	
	底版		6				6	個	
	受枠変形防止調整金具		6				6	個	
	ブロック据付工	2.0m以下	2				2	箇所	
	ブロック据付工	3.0m以下	4				4	箇所	
	ブロック据付工	4.0m以下						箇所	
	削孔工	φ200	9				9	箇所	
削孔工	φ150	1				1	箇所		
底部工		6				6	箇所		
底部工(インバートなし)							箇所		
インバート工							箇所		
半割管	0.8m	2				2	箇所		
							m2		

1号組立人孔設置工数量総括表

		形状寸法	No. 1	No. 2	No. 3		数量	単位	摘要
躯体材料	人孔鉄蓋	T-25 (転落防止)						組	
	人孔鉄蓋	T-25 (一般)	2				2	組	
	マンホール蓋固定工	調整高	0.05				0.05	m	
	無収縮モルタル		1				1	袋	
	調整リング	600×200						個	
	調整リング	600×150	1				1	個	
	調整リング	600×100	1				1	個	
	調整リング	600×50						個	
	床版斜壁	×150	1				1	個	
	斜壁	600/900 ×600						個	
	斜壁	600/900 ×450						個	
	斜壁	600/900 ×300	1				1	個	
	直壁	900×1500						個	
	直壁	900×1200						個	
	直壁	900×900						個	
	直壁	900×600						個	
	直壁	900×300						個	
	く体ブロック	900×1800						個	
	く体ブロック	900×1500	1				1	個	
	く体ブロック	900×1200	1				1	個	
	く体ブロック	900×900						個	
	く体ブロック	900×600						個	
	底版		2				2	個	
	受枠変形防止調整金具		2				2	個	
	ブロック据付工	2.0m以下	2				2	箇所	
	ブロック据付工	3.0m以下						箇所	
	ブロック据付工	4.0m以下						箇所	
削孔工	φ200	3				3	箇所		
削孔工	φ150						箇所		
底部工		2				2	箇所		
底部工(インバートなし)							箇所		
インバート工							箇所		
							m2		

塩ビ製小型マンホール工集計表

(5-1) 工区 (補) 単

名 称	形状・寸法	数量内訳書					合計	単位	設計数量
		No. 1	No. 2	No. 3					
踏踏製防護蓋	φ 428 mm T-25	3					3	組	
台座(沈下防止板)	φ 620 mm	3					3	組	
塩ビ製内蓋	φ 300 mm	3					3	個	
ドロップ用	90° 曲管 φ 200 mm							個	
	段差調整管 φ 100 mm× 4.00 m							m	
立 管	ド ロ ッ プ φ 300 mm× 4.00 m							m	
	一 般 φ 300 mm× 4.00 m	4.314					4.314	m	
塩ビ製小型マンホール							2	本	
	KDR φ 300 mm							個	
	DR φ 300 mm							個	
	90° Y φ 300 mm							個	
	90WY φ 300 mm							個	
	WLS φ 300 mm							個	
	45° Y φ 300 mm							個	
	90° φ 300 mm							個	
	60° φ 300 mm							個	
	45° φ 300 mm	1					1	個	
	30° φ 300 mm							個	
	15° φ 300 mm	2					2	個	
	ST φ 300 mm							個	
	KT φ 300 mm							個	
	異径ソケット φ200×φ150							個	
削 孔	VU 100 mm							箇所	
	VU 150 mm							箇所	
	VU 200 mm							箇所	

取付管工集計表

(5-1) 工区

補・単

名称	形状・寸法	数量内訳書					合計	単位	設計数量
		No.1	No.2						
取付管工	取付管箇所	8					8	箇所	
	取付管延長	27.50					27.50	m	
	平均取付管延長						3.44	m	
	ブレーンエンド直管 φ150×4.00m	23.66					23.66	m	
							6	本	
	90° 可とう支管 φ150	7					7	個	
	60° 曲管 φ150 mm	7					7	個	
	30° 曲管 φ150 mm							個	
	SRB片受直管 φ150×0.80m	7					7	個	
	塩ビ製人孔用支管 φ150×300mm							個	
	可とうマンホール継手 φ150	1					1	個	
	自在管φ150	8					8	個	
	本管接続	7					7	箇所	
	マンホール接続	1					1	箇所	
	塩ビ製マンホール接続							箇所	
土工	人力掘削							m ³	
	機械掘削 BH 0.13 m ³	19.8					19.8	m ³	20
	発生土埋戻し 人力							m ³	
	" BH 0.13 m ³	16.4					16.4	m ³	16
	砂埋戻し・砂基礎 人力							m ³	
	" BH 0.13 m ³	3					3	m ³	3
	残土処分 BH 0.13 m ³ 2t車	1.6					1.6	m ³	2
ます設置工	塩ビ製柵 φ 200 mm 1.5 m以下	8					8	箇所	
	鋳鉄製防護蓋 φ 200 mm用	5					5	箇所	
	塩ビ製密閉蓋 φ 200 mm用	3					3	箇所	

取付管工(No.1)

(5-1)工区 (補) 単

(現況舗装構成)

舗装表層 = 0.05 m
 上層路盤 = 0.10 m
 下層路盤 = m

道路幅員 = ~ m
 本管掘削幅 = m
 取付管掘削 = 0.55 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = 0.05 m
 上層路盤厚 = 0.10 m
 下層路盤厚 = 0.10 m
 φ 150 mm

路線名	数量	宅道	取付管延長		本管土被	掘削深	掘削幅	掘削延長	掘削土量	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管	可とう支管	曲管	PE直管	S	R	樹設置工	鋳鉄製防護蓋	塩ビ製密閉蓋
			箇所	箇所×延長																	
2663	右	1	1× 1.80	1.80	1.86	1.33 1.28	0.68	1.80- (0.48 ×1)=	1.32	1.1	1			1	1	1.32	1	1			1
	左	2	2× 4.80	9.60	1.86	1.33 1.28	0.68	9.60- (0.48 ×2)=	8.64	7.5	2			2	2	8.64	2	2			2
2661	右	1	1× 1.90	1.90	1.65	1.23 1.18	0.67	1.90- (0.48 ×1)=	1.42	1.1	1			1	1	1.42	1	1	1		1
	左	2	2× 4.30	8.60	1.54	1.17 1.12	0.66	8.60- (0.48 ×2)=	7.64	5.6	2			2	2	7.64	2	2	2		2
2659	右	1	1× 1.60	1.60	2.14	1.47 1.42	0.69	1.60- (0.48 ×1)=	1.12	1.1	1			1	1	1.12	1	1	1		1
	左	1	1× 4.00	4.00	2.14	1.47 1.42	0.69	4.00- (0.48 ×1)=	3.52	3.4	1					3.52			1		1
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
計	3	5		27.50					23.66	19.8	箇所 7	箇所 1	箇所 7	ケ 7	ケ 7	ケ 7	m 23.66	ケ 7	箇所 8	箇所 5	箇所 3
配管延長							m	27.50													m
							プレーンエンド直管												m		
掘削	人力						m ³	発生土埋戻	19.8- (0.575×0.25×23.66)												m ³
	BHO.13m						m ³	砂・砂基礎埋戻	(0.575×0.25-0.15 ² ×0.785)×23.66												m ³
残土									自在管φ150												個
							m ³	19.8-(16.4÷0.9)													個
							m	1.6													8

塩ビ管管布設付帯工(No.2)

(5-1)工区 補・単

現況表層厚 = 0.05 m 道路幅員 = m 復旧表層厚 = 0.05 m
 現況路盤厚 = 0.10 m 掘削幅 = 1.00 m 復旧路盤厚 = 0.20 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	平均掘削深 (m)	舗装切断工 (アスファルト)		路盤工		表層工	
				t= 5 cm	m	t= 10+12 cm A=掘削幅×延長	m ²	t= 5 cm A=復旧幅×延長	m ²
2663	2663-9 2663-10	9.00	2.10	9.00×2=	18.00	1.00×9.00=	9	3.65×9.00=	32.9
	2663-10 2663-11	7.00	2.02	7.00×2=	14.00	1.00×7.00=	7	3.65×7.00=	25.6
	2663-11 2663-12	15.00	1.87	15.00×2=	30.00	1.00×15.00=	15	3.65×15.00=	54.8
	2663-12 2663-13	5.00	1.77	5.00×2=	10.00	1.00×5.00=	5	3.65×5.00=	18.3
	2663-13 2663-14	7.50	1.73	7.50×2=	15.00	1.00×7.50=	7.5	3.65×7.50=	27.4
2661	2663-14	32.40	1.67	32.40×2=	64.80	1.00×32.40=	32.4	3.65×32.40=	118.3
	2661	10.10	1.90	10.10×2=	20.20	1.00×10.10=	10.10	3.65×10.10=	36.9
2659	2661 2659-1	7.00	1.99	7.00×2=	14.00	1.00×7.00=	7.00	3.80×7.00=	26.6
	2659-1 2659-2	10.50	2.37	10.50×2=	21.00	1.00×10.50=	10.50	3.80×10.50=	39.9
	2659-2 2659-3	11.00	2.89	11.00×2=	22.00	1.00×11.00=	11.00	3.80×11.00=	41.8
	2659-3 2659-4	3.50	3.00	3.50×2=	7.00	1.00×3.50=	3.50	3.80×3.50=	13.3
	2659-4 2659-5	22.00	2.39	22.00×2=	44.00	1.00×22.00=	22.00	3.80×22.00=	83.6
2657	2659-5 2657-1	4.50	1.75	4.50×2=	9.00	1.00×4.50=	4.50	3.80×4.50=	17.1
	計	144.50			289.00		144.5		536.2

アスファルト切断工				289.00 m	
舗装撤去工		536.2	+	144.5	= 680.7 m ²
舗装殻処分工		t= 5 cm= 536.21	×	0.05	= 26.8 m ³
仮舗装工		144.5 m ²			
仮舗装撤去		144.5 m ²			
仮舗装殻処分工		t= 3 cm= 144.5	×	0.03	= 4.3 m ³
舗装復旧工		536.2 m ²			
上層路盤工		t= 12 cm	粒調碎石	144.5 m ²	
下層路盤工		t= 10 cm	再生切込碎石	144.5 m ²	
不陸整正		536.2	=	536.2 m ²	

取付管布設付帯工集計表

(5-1)工区 (補)・単

名 称	形状・寸法	数量内訳書				合計	単位	設計数量
		As	Co					
付 帯 工	舗装切断工(As) t≤20cm	15.50				15.50	m	16
	舗装切断工(Co) t≤20cm					0.00	m	
	舗装版破碎工(As) t=15cm以下(現況)	15.50				15.50	m ²	16
	” t=10cm以下(仮舗)						m ²	
	舗装版破碎工(Co) t=7cm以下(現況)						m ²	
	殻運搬処理(As) (現況)	0.6				0.60	m ³	1
	” (仮舗)						m ³	
	殻運搬処理(Co) (現況)						m ³	
	表層工(本舗装) 再生密粒度アスコン t= 5 cm	12.38				12.38	m ²	12
	表層工(仮舗装) 再生粗粒度アスコン t= 3 cm						m ²	
	表層工(本舗装) セメントコンクリート t= 7 cm						m ²	
	下層路盤工(車道) 再生切込砕石 t= 10 cm	12.38				12.38	m ²	12
	上層路盤工(車道) 粒調砕石 t= 12 cm	12.38				12.38	m ²	12
	路盤工(車道) 再生切込砕石 t= 14 cm						m ²	

取付管布設付帯工(No.1)

(5-1)工区(補)単

現況表層厚 = 0.05 m 道路幅員 = m 復旧表層厚 = 0.05 m
 現況路盤厚 = 0.10 m 掘削幅 = m 復旧路盤厚 = 0.20 m

路線名	人孔番号	舗装延長 (m)	本管掘削幅 (m)	掘削深 (m)	取付箇所	舗装切断工 (アスファルト)		路盤工		表層工	
						t= 5 cm	m	t= 20 cm A=掘削幅×延長	m ²	t= 5 cm A=復旧幅×延長	m ²
2663		1.80	1.00	1.28	1	(1.80-1.50)×1×1=	0.30	0.81×1×(1.80-1.50)=	0.24		0.24
		4.80	1.00	1.28	2	(4.80-1.50)×2×1=	6.60	0.81×2×(4.80-1.50)=	5.35		5.35
2661		1.90	1.00	1.18	1	(1.90-1.50)×1×1=	0.40	0.79×1×(1.90-1.50)=	0.32		0.32
		4.30	1.00	1.12	2	(4.30-1.50)×2×1=	5.60	0.77×2×(4.30-1.50)=	4.31		4.31
2659		1.60	1.00	1.42	1	(1.60-1.50)×1×1=	0.10	0.83×1×(1.60-1.50)=	0.08		0.08
		4.00	1.00	1.42	1	(4.00-1.50)×1×1=	2.50	0.83×1×(4.00-1.50)=	2.08		2.08
計							15.50		12.38		12.38

(アスファルト)

アスファルト切断	15 cm	15.50 m
上層路盤工	12 cm 粒調碎石	12 m ²
下層路盤工	10 cm 再生切込碎石	12 m ²
舗装工	5 cm	12 m ²
仮舗装撤去		m ²
仮舗装処分工	t= 5 cm= 12.38 × 0.05 =	0.6 m ³

1. 数量計算書

中之町(三原東処理分区)

单独工区 (5-1)

塩ビ管管布設工集計表

(5-1) 工区 補 (単)

名称	形状・寸法	数量内訳書				合計	単位	設計数量
		No. 1	No. 2	No. 3	No. 4			
管路土工	管路掘削 人力						m ³	
	管路埋戻(発生土) 人力						m ³	
	管路埋戻(砂) 人力						m ³	
	発生土処理 人力 2 t車						m ³	
	管路掘削 BH 0.13 m ³	40.7		16.1		56.8	m ³	57
	管路埋戻(発生土) BH 0.13 m ³	23.5		10.3		33.8	m ³	34
	管路埋戻(砂) BH 0.13 m ³	7.2		2.6		9.8	m ³	10
	発生土処理 BH 0.13 m ³ 2 t車	16.6		4.7		21.3	m ³	21
	管路掘削 BH 0.28 m ³	53.8				53.8	m ³	54
	管路埋戻(発生土) BH 0.28 m ³	28.5				28.5	m ³	29
	管路埋戻(砂) BH 0.28 m ³	8.7				8.7	m ³	9
	発生土処理 BH 0.28 m ³ 4 t車	20.1				20.1	m ³	20
	管路掘削 BH 0.45 m ³						m ³	
	管路埋戻(発生土) BH 0.45 m ³						m ³	
	管路埋戻(砂) BH 0.45 m ³						m ³	
	発生土処理 BH 0.45 m ³ 10 t車						m ³	
管基礎工	砂基礎	5.7		0.9		6.6	m ³	7
	砂基礎延長	93.7		15.2		108.9	m	108.9
管布設工	路線延長	97.6		16.4		114.0	m	114.0
	管体延長	93.7		15.2		108.9	m	108.9
	ゴム輪受け口片受直管 φ 200 mm×4.00m	20		3		23	本	23
	プレーンエンド直管 φ 200 mm×4.00m	4		1		5	本	5
	可とう継手 φ 200 mm	5		2		7	個	7
	自在継手 φ 200 mm	4				4	個	4
	副管用マンホール継手 φ 200 mm×1.00m						個	
	上流用マンホール継手 φ 200 mm×0.50m						個	
	内副管用T字継手 φ 200 mm×1.00m						個	

塩ビ管管布設工(No.1)

素掘り

(5-1)工区 補(単)

管 径 φ =	200	mm
現況表層厚 =	0.05	m
現況路盤厚 =	0.10	m
道路幅員 =		m
掘 削 幅 =	0.60	m
復旧表層厚 =	0.05	m
復旧路盤厚 =	0.20	m

路線名	人孔番号	人孔間延長	人孔減長	掘削深	※掘削工の選定は、市指針参照。			管延長	ゴム輪受け直管(SRA)	ブレンエンド直管(PE)	マンホール継手	可とう継手	自在継手	備考(平均掘削幅)	
					掘削土量	人	BH								BH
					人	0.13m ³	0.28m ³	0.45m ³							
					m ³	m ³	m ³	m ³	m	m	m	個	個		
2658	2658-3	27.00	0.38	1.42				28.4	26.33	24.0	2.33	1		0.74	
	2658-1		0.29	1.47											
	2658-1	9.00	0.20	1.35				9.0	8.42	8.0	0.29	1	1	0.74	
	2658-2		0.38	1.40											
	2658-2	10.00	0.38	1.31				9.6	9.33	8.0	1.33	1		0.73	
	2658-3		0.29	1.36											
	2658-3	7.50	0.18	1.25				6.8	6.94	4.0	2.81	1	1	0.73	
	2658-4		0.38	1.30											
2657	2657-1	9.70	0.45	1.34			9.5		9.25	8.0	1.25	1		0.73	
					1.39										
		9.40		1.13			7.5		9.40	8.0	1.40			0.71	
					1.18										
	2657-3	12.00	0.20	1.43			12.7		11.51	8.0	3.38		1	0.74	
	2657-4		0.29	1.48											
	2657-4	13.00	0.20	1.18			11.0		12.51	12.0	0.38		1	0.72	
	2657-5		0.29	1.23											
計		97.60					40.7	53.8	93.69	80.0	13.17	5	4		

本 管	ブレンエンド直管	13.17	÷	4.00	m/本=	4	本
	ゴム輪受け直管	80.0	÷	4.00	m/本=	20	本

土 工	掘 削	発生土埋戻		砂埋戻	砂基礎工	平均掘削深	残 土								
		発生土	埋戻												
土	掘	人力掘削工	人 力	m ³	合計	23.5	7.2	残 土							
		機械掘削工	バックホウ	0.13 m ³	40.7				28.5	8.7	20.1				
		機械掘削工	バックホウ	0.28 m ³	53.8										
		機械掘削工	バックホウ	0.45 m ³	94.5										
土	埋	発生土	V=	94.5	-(0.416	×	0.64				52.0	砂埋戻	基礎工	上幅
					+	0.20	×	0.84	下幅	0.60					
		砂埋戻	V=	{(0.316×0.65)	0.785	×	0.216 ² }	93.69	=	15.9	砂埋戻			上幅	0.68
		砂基礎工	V=	0.61	×	0.10	×							93.69	5.7
	残 土	V=	94.5	-(52.0	÷	0.9)=	36.7	管廻り埋戻高= 0.316 管 外 径 = 0.216 砂埋戻 高 = 0.416 砂基礎 高 = 0.10					

塩ビ管管布設工(No.3)

素掘り

(5-1)工区 補単

管径φ =	200	mm
現況表層厚 =	0.07	m
現況路盤厚 =	0.10	m
道路幅員 =		m
掘削幅 =	0.60	m
復旧表層厚 =	0.07	m
復旧路盤厚 =	0.10	m

路線名	人孔番号	人孔間延長 m	人孔減長 m	掘削深 m	※掘削工の選定は、市指針参照。 掘削土量			管延長 m	ゴム輪受け直管 (SRA) m	ブレンエンド直管 (PE) m	マンホール 個	可とう継手 個	自在継手 個	備考 (平均掘削幅)
					人力 m ³	BH 0.13m ³ m ³	BH 0.28m ³ m ³							
2657	2657-2	6.40		1.41 0.45			6.7		5.95	4.0	1.95	1		0.74
	2657-2	10.00		0.45			9.4		9.26	8.0	1.26	1		0.73
	2657-3		0.29	1.36										
計		16.40					16.1		15.21	12.0	3.21	2		

本管	ブレンエンド直管	3.21	÷	4.00	m/本=	1	本
	ゴム輪受け直管	12.0	÷	4.00	m/本=	3	本

土工	掘削	発生土埋戻		発生土埋戻	砂埋戻	砂基礎工	残土	平均掘削深
		発生土	埋戻					
	人力掘削工	人力	合計					
	機械掘削工	バックホウ	0.13 m ³	16.1	10.3		2.6	残土
	機械掘削工	バックホウ	0.28 m ³					
	機械掘削工	バックホウ	0.45 m ³	16.1				
	埋戻	V= 16.1 - (0.416 × 0.64 + 0.10 × 0.86) × 16.40 =		10.3	砂埋戻	基礎工	上幅	0.62
		V= { (0.316 × 0.65) × 0.785 × 0.216 ² } × 15.21 =		2.6	砂埋戻		下幅	0.60
		V= 0.61 × 0.10 × 15.21 =		0.9	砂埋戻		上幅	0.68
		V= 0.61 × 0.10 × 15.21 =		0.9	砂基礎工		下幅	0.62
	残土	V= 16.1 - (10.3 ÷ 0.9) =		4.7	管廻り埋戻高= 0.316 管外径 = 0.216 砂埋戻高 = 0.416 砂基礎高 = 0.10			

0号組立人孔設置工数量総括表

		形状寸法	No. 1	No. 2	No. 3		数量	単位	摘要
躯体材料	人孔鉄蓋	T-25 (転落防止)						組	
	人孔鉄蓋	T-25 (一般)	2				2	組	
	マンホール蓋固定工	調整高	0.05				0.05	m	
	調整リング	600×200							
	調整リング	600×150	1				1	個	
	調整リング	600×100	2				2	個	
	調整リング	600×50						個	
	斜壁	600/750 ×600						個	
	斜壁	600/750 ×450	1				1	個	
	斜壁	600/750 ×300	1				1	個	
	直壁	750×1500						個	
	直壁	750×1200						個	
	直壁	750×900						個	
	直壁	750×600						個	
	直壁	750×300						個	
	く体ブロック	750×1800						個	
	く体ブロック	750×1500						個	
	く体ブロック	750×1200						個	
	く体ブロック	750×900	1				1	個	
	く体ブロック	750×600	1				1	個	
底版		2				2	個		
受枠変形防止調整金具		2				2	個		
施工	ブロック据付工	2.0m以下	2				2	箇所	
	ブロック据付工	3.0m以下						箇所	
	ブロック据付工	4.0m以下						箇所	
	削孔工	φ200	1				1	箇所	
	削孔工	φ150	1				1	箇所	
	底部工		2				2	箇所	
	底部工(インバートなし)							箇所	
	インバート工							箇所	
	半割管							箇所	

組立 0 号マンホール設置工 No.1

(5-1 工区 補) (単)

路線名	人孔 番号	人孔 深	流出管			流入管			副管		鉄 蓋		受枠 変形 防止 金具	調 整 高	調整リング				斜壁ブロック			床版 斜壁	直壁ブロック						躯体ブロック					底 版		
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	削孔	管径	段差	一 般			転 落 防 止	600				φ600 / φ750			150	φ750						φ750						
																50	100	150	200	300	450			600	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200		1500	1800
			mm	m	mm	m	mm	m	mm	m	組	組			個	H	個	個	個	個	個		個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個		個	
	2658-4	車道 1.200	VU	200	26.400	VU	150	26.72	1			1			2		1												1							1
	2658-2	車道 1.330	VU	200	25.620	VU	200	25.64	1			1			1		1																		1	
計						削孔	VU150	1	箇所			2			2																				2	
ブロック据付	2.0m以下		2	箇所	副管工	1m未満	半割管		m	1箇所当り		インパートコンクリート		0.12		m ³	モルタル上塗り		0.55		m ²	砕石基礎		0.70		m ²	三原市									

1号組立人孔設置工数量総括表

		形状寸法	No. 1	No. 2	No. 3		数量	単位	摘要	
躯体材料	人孔鉄蓋	T-25 (転落防止)						組		
	人孔鉄蓋	T-25 (一般)	1				1	組		
	マンホール蓋固定工	調整高	0.01				0.01	m		
	調整リング	600×200								
	調整リング	600×150	1				1	個		
	調整リング	600×100						個		
	調整リング	600×50						個		
	斜壁	600/900 ×600						個		
	斜壁	600/900 ×450						個		
	斜壁	600/900 ×300	1				1	個		
	直壁	900×1500						個		
	直壁	900×1200						個		
	直壁	900×900						個		
	直壁	900×600						個		
	直壁	900×300						個		
	く体ブロック	900×1800						個		
	く体ブロック	900×1500						個		
	く体ブロック	900×1200	1				1	個		
	く体ブロック	900×900						個		
	く体ブロック	900×600						個		
	底版		1				1	個		
	受枠変形防止調整金具		1				1	個		
	施工	ブロック据付工	2.0m以下	1				1	箇所	
		ブロック据付工	3.0m以下						箇所	
		ブロック据付工	4.0m以下						箇所	
削孔工		φ200	1				1	箇所		
削孔工		φ150						箇所		
底部工			1				1	箇所		
底部工(インバートなし)								箇所		
インバート工								箇所		
半割管		0.59m	1				1	箇所		

組立 1 号 マンホール設置工 No.1

(5-1)工区 補・(単)

路線名	人孔 番号	人孔 深	流出管			流入管			副管		鉄 蓋		受枠 変形 防止 金具	調 整 高	調整リング				斜壁ブロック			床版 斜壁	直壁ブロック						躯体ブロック					底 版	
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高	削孔	管径	段差	一 般			転 落 防 止	600				φ 600 / φ 900			φ 900						φ 900						
																50	100	150	200	300	450		600	150	300	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200		1500
			m	m	m	m	m	m	m	組	組	個	H	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個				
2657	2657-2	1.596	VU	200	29.814	VU	200	30.405	1	半割管	0.591		1	0.006				1															1		
計						削孔		VU50 VU75 VU200				1	1	0.006			1	1														1			
ブロック据付	2.0m以下		1	箇所	副管工	1m未満	半割管 0.591 m					1箇所当り																							
	2.0~3.0m以下			箇所		1.0m~1.5m						1箇所																							
	3.0~4.0m以下			箇所		1.5m~2.0m																													

塩ビ製小型マンホール工集計表

(5-1) 工区 補(単)

名称	形状・寸法	数量内訳書					合計	単位	設計数量	
		No. 1	No. 2	No. 3						
踏踏製防護蓋	φ 428 mm T-25	5					5	組		
台座(沈下防止板)	φ 620 mm	5					5	組		
塩ビ製内蓋	φ 300 mm	5					5	個		
ドロップ用	90° 曲管 φ 200 mm							個		
	段差調整管 φ 100 mm × 4.00 m							m		
立管	ドロップ φ 300 mm × 4.00 m							m		
	一般 φ 300 mm × 4.00 m	4.196					4.196	m		
塩ビ製小型マンホール							2	本		
	KDR φ 300 mm							個		
	DR φ 300 mm							個		
	90° Y φ 300 mm							個		
	90WY φ 300 mm							個		
	WLS φ 300 mm							個		
	45° Y φ 300 mm							個		
	90° φ 300 mm							個		
	60° φ 300 mm							個		
	45° φ 300 mm							個		
	30° φ 300 mm		1					1	個	
	15° φ 300 mm		2					2	個	
	ST φ 300 mm		2					2	個	
	KT φ 300 mm								個	
	異径ソケット φ200×φ150		1					1	個	
削孔	VU 100 mm								箇所	
	VU 150 mm								箇所	
	VU 200 mm								箇所	

塩ビ製小型マンホール設置工 No.1

(5-1) 工区 補 (単)

路線名	人孔番号	人孔深	流出管			流入管			異径 カット	防護 蓋	台 座	内 蓋	DR用 φ 200		立管 φ 300		塩ビ製小型マンホール																					
			管種	管径	管底高	管種	管径	管底高					調整管	90° 曲管	一般	DR用	φ - 300																					
																	m	m	m	m	m	m	m	m	KT	ST	15°	30°	45°	60°	90°	45° Y	WLS	90° Y	90° Y	DR	KDR	
2657	2657-3	1.505	VU	200	30.915	VU	200	30.915							1.100																							
2657	2657-4	1.245	VU	200	30.975	VU	200	30.975							0.840																							
2657	2657-5	1.000	VU	200	31.040	VU	200	31.090	1						0.595																							
2658	2658-1	1.271	VU	200	25.539	VU	200	26.539							0.866																							
2658	2658-3	1.200	VU	200	26.100	VU	200	26.100							0.795																							
計						削孔	VU100	200×150		5	5	5			4.196						2	2	1															

取付管工集計表

(5-1)工区 補④

名称	形状・寸法	数量内訳書				合計	単位	設計数量
		No.1	No.2	No.3				
取付管工	取付管箇所	6	1			7	箇所	
	取付管延長	14.80	4.40			19.20	m	
	平均取付管延長					2.74	m	
	ブレンエンド直管 φ150×4.00m	12.59	4.03			16.62	m	
						5	本	
	90° 可とう支管 φ150	4				4	個	
	60° 曲管 φ150 mm	4				4	個	
	30° 曲管 φ150 mm						個	
	SRB片受直管 φ150×0.80m	4				4	個	
	塩ビ製人孔用支管 φ150×300mm						個	
	可とうマンホール継手 φ150	1	1			2	個	
	自在管φ150	6	1			7	個	
	本管接続	4				4	箇所	
	マンホール接続	1	1			2	箇所	
	塩ビ製マンホール接続						箇所	
土工	人力掘削						m ³	
	機械掘削 BH 0.13 m ³	6.9	2.2			9.1	m ³	9
	発生土埋戻し 人力						m ³	
	“ BH 0.13 m ³	5.1	1.6			6.7	m ³	7
	砂埋戻し・砂基礎 人力						m ³	
	“ BH 0.13 m ³	1.6	0.5			2.1	m ³	2
	残土処分 BH 0.13 m ³ 2t車	1.2	0.4			1.6	m ³	2
ます設置工	塩ビ製柵 φ 200 mm 1.5 m以下	6	1			7	箇所	7
	鋳鉄製防護蓋 φ 200 mm用	1				1	箇所	1
	塩ビ製密閉蓋 φ 200 mm用	5	1			6	箇所	6

取付管工(No.1)

(5-1)工区補(単)

(現況舗装構成)

舗装表層 = 0.05 m
 上層路盤 = 0.10 m
 下層路盤 = m

道路幅員 = ~ m
 本管掘削幅 = m
 取付管掘削 = 0.55 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = 0.05 m
 上層路盤厚 = 0.10 m
 下層路盤厚 = 0.10 m
 φ 150 mm

路線名	数量	宅道	取付管延長		本管土被	a 掘削深	b 掘削幅	c 掘削延長	a×b×c 掘削土量	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管	可とう支管	曲管	P E直管	S R B	樹設置工 1.5m以下	鋳鉄製防護蓋	塩ビ製密閉蓋	
			箇所×延長	小計																	m
2658	右	1	1× 1.80	1.80	1.10	0.95	0.64	1.80- (0.37 ×1)=	1.43	0.8	1			1	1	1.43	1	1		1	
	左	1	1× 4.80	4.80	1.00	0.90	0.64	4.80- (0.37 ×1)=	4.43	2.4	1					4.43		1		1	
2657	右	1	1× 3.40	3.40	1.09	0.95	0.64	3.40- (0.37 ×1)=	3.03	1.7	1			1	1	3.03	1	1	1		
	左	1	1× 2.60	2.60	0.88	0.84	0.63	2.60- (0.36 ×1)=	2.24	1.1	1			1	1	2.24	1	1	1	1	
2657	右																				
	左	2	2× 1.10	2.20	1.18	0.99	0.64	2.20- (0.37 ×2)=	1.46	0.9	1			1	1	1.46	1	2		2	
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
	右																				
	左																				
計	5	1		14.80					12.59	6.9	箇所 4	箇所 1	箇所	ケ 4	ケ 4	ケ 4	m 12.59	ケ 4	箇所 6	箇所 1	5
配管延長								m 14.80													m 12.59
掘削	人力							m ³	発生土埋戻												m ³ 5.1
	BH0.28m							m ³ 6.9	砂・砂基礎埋戻												m ³ 1.6
残土									自在管φ150												個 6
								m ³ 1.2													

取付管工(No. 2)

(5-1) 工区 補 (埠)

(現況舗装構成)

舗装表層 = 0.07 m
 上層路盤 = 0.10 m
 下層路盤 = m

道路幅員 = ~ m
 本管掘削幅 = m
 取付管掘削 = 0.55 m

(復旧舗装構成)

舗装表層厚 = 0.07 m
 上層路盤厚 = 0.10 m
 下層路盤厚 = m
 φ 150 mm

路線名	数量	宅道	取付管延長		本管土被	掘削深	掘削幅	掘削延長	掘削土量	本管接続	人孔接続	塩ビ人孔接続	塩ビ人孔用支管	可とう支管	曲管	PE直管	S	R	B	樹設置工	1.5m以下	鋳鉄製防護蓋	塩ビ製密閉蓋	
			箇所	箇所×延長																				小計
2657	右																							
	左	1	1× 4.40	4.40	1.06	0.93 0.86	0.64	4.40- (0.37 ×1)=	4.03	2.2	1					4.03				1			1	
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
	右																							
	左																							
計	右	1		4.40					4.03	2.2	箇所	箇所	箇所	ケ	ケ	ケ	m	ケ	箇所	箇所	箇所	1	1	
配管延長								m	4.40													m		
								プレーンエンド直管												m				
掘削	人力							m ³	発生土埋戻	2.2-(0.575×0.25×4.03)												m ³		
	BH0.28m							m ³	砂・砂基礎埋戻	(0.575×0.25-0.15 ² ×0.785)×4.03												m ³		
残土										自在管φ150												個		
								m ³	2.2-(1.6÷0.9)													1		
								0.4																

塩ビ管管布設付帯工(No.3)

(5-1)工区 補単

現況表層厚 = 0.07 m 道路幅員 = m 復旧表層厚 = 0.07 m
 現況路盤厚 = 0.10 m 掘削幅 = 0.60 m 復旧路盤厚 = 0.10 m

路線名	人孔番号	人孔間延長 (m)	平均掘削深 (m)	舗装切断工 (セメントコンクリート)		路盤工		表層工	
				t= 7 cm	m	t= 14 cm A=掘削幅×延長	m ²	t= 7 cm A=復旧幅×延長	m ²
2657	2657-2	6.40	1.41	6.40×2=	12.80	0.88×6.40=	5.63	2.30×6.40=	14.7
	2657-2 2657-3	10.00	1.29	10.00×2=	20.00	0.86×10.00=	8.6	2.30×10.00=	23.0
	計	16.40			32.80		14.23		37.7

セメントコンクリート切断工	32.80 m
舗装撤去工	37.7 m ²
舗装殻処分工 t= 7 cm=	37.72 × 0.07 = 2.6 m ³
仮舗装工	14.23 m ²
仮舗装撤去	14.23 m ²
仮舗装殻処分工 t= 3 cm=	14.23 × 0.03 = 0.4 m ³
舗装復旧工	37.7 m ²
上層路盤工 t= cm	m ²
路盤工 t= 14 cm 再生切込碎石	14.2 m ²
不陸整正	37.7 - 14.23 = 23.5 m ²

取付管布設付帯工集計表

(5-1)工区 補(単)

名称	形状・寸法	数量内訳書				合計	単位	設計数量
		As	Co					
付 帯 工	舗装切断工(As) t≤20cm	9.20				9.20	m	9
	舗装切断工(Co) t≤20cm		3.10			3.10	m	3
	舗装版破碎工(As) t=10cm以下(現況)	6.67				6.67	m ²	7
	” t=10cm以下(仮舗)						m ²	
	舗装版破碎工(Co) t=7cm以下(現況)		2.23			2.23	m ²	2
	殻運搬処理(As) (現況)	0.3				0.30	m ³	1
	” (仮舗)						m ³	
	殻運搬処理(Co) (現況)		0.20			0.20	m ³	1
	表層工(本舗装) 再生密粒度アスコン t= 5 cm	6.67				6.67	m ²	7
	表層工(仮舗装) 再生粗粒度アスコン t= 3 cm						m ²	
	表層工(本舗装) セメントコンクリート t= 7 cm		2.23			2.23	m ²	2
	下層路盤工(車道) 再生切込碎石 t= 10 cm	6.67				6.67	m ²	7
	上層路盤工(車道) 粒調碎石 t= 12 cm	6.67				6.67	m ²	7
	路盤工(車道) 再生切込碎石 t= 14 cm		2.23			2.23	m ²	2

取付管布設付帯工(No.1)

(5-1)工区 補・単

現況表層厚 = 0.05 m 道路幅員 = m 復旧表層厚 = 0.05 m
 現況路盤厚 = 0.10 m 掘削幅 = m 復旧路盤厚 = 0.20 m

路線名	人孔番号	舗装延長 (m)	本管掘削幅 (m)	掘削深 (m)	取付箇所	舗装切断工 (アスファルト)		路盤工		表層工	
						t= 5 cm	m	t= 20 cm A=掘削幅×延長	m ²	t= 5 cm A=復旧幅×延長	m ²
2658		1.80	0.60	0.90	1	(1.80-1.30)×1=	0.50	0.73×1×(1.80-1.30)=	0.37		0.37
		4.80	0.60	0.85	1	(4.80-1.30)×1=	3.50	0.72×1×(4.80-1.30)=	2.52		2.52
2657		3.40	0.60	0.90	1	(3.40-1.30)×1=	2.10	0.73×1×(3.40-1.30)=	1.53		1.53
		2.60	0.60	0.79	1	(2.60-1.30)×1=	1.30	0.71×1×(2.60-1.30)=	0.92		0.92
2657											
		1.10	0.60	0.94	2	(2.20-1.30)×2=	1.80	0.74×2×(2.20-1.30)=	1.33		1.33
	計						9.20		6.67		6.67

(アスファルト)

アスファルト切断	15 cm	9.20 m
上層路盤工	12 cm 粒調碎石	6.7 m ²
下層路盤工	10 cm 再生切込碎石	6.7 m ²
仮舗装工	5 cm	6.7 m ²
仮舗装撤去		6.7 m ²
仮舗装処分工	t= 5 cm= 6.67 × 0.05 =	0.3 m ³

取付管布設付帯工(No.2)

(5-1)工区 補(単)

現況表層厚 = 0.07 m 道路幅員 = m 復旧表層厚 = 0.07 m
 現況路盤厚 = 0.10 m 掘削幅 = m 復旧路盤厚 = 0.10 m

路線名	人孔番号	舗装延長 (m)	本管掘削幅 (m)	掘削深 (m)	取付箇所	舗装切断工 (コンクリート)		路盤工		表層工	
						t= 7 cm	m	t= 10 cm A=掘削幅×延長	m ²	t= 7 cm A=復旧幅×延長	m ²
2657		4.40	0.60	0.88	1	(4.40-1.30)×1=	3.10	0.72×1×(4.40-1.30)=	2.23		2.23
計							3.10		2.23		

(コンクリート)		
セメントコンクリート切断	7 cm	3.10 m
上層路盤工	12 cm	粒調碎石 m ²
路盤工	14 cm	再生切込碎石 2.23 m ²
仮舗装工	3 cm	2.23 m ²
仮舗装撤去		2.23 m ²
仮舗装処分工	t= 7 cm=	2.23 × 0.07 = 0.2 m ³

— 参 考 図 —

令和 5 年度

三原東処理分区污水管新設工事(5-1)

位置図



工事箇所

市立第二中学校

県立三原東高校

中之町第一公園

市営清水住宅

和久原川

県営住宅

中之町コミュニティセンター
市営清水住宅

市立中之町西保育所

滝宮神社

三原ハイパス

